

# 新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

## 人文・自然・社会

### 『物語のなかとそと 江國香織散文集』

江國香織／著 朝日新聞出版 2018.3 914.6/功 183/  
小説家として直木賞など数々の受賞歴を誇る他、詩人や翻訳家などの多彩な顔を持つ著者の、「読むことと書くことをめぐる散文集」です。

過去20年間に発表されたエッセイや掌編小説を「読むこと」「書くこと」「その周辺」に分けて収録していますが、読み終えると、まさにその分類は著者の人生そのもののように思えてきます。読むことと書くこと、すなわち物語の中にいる時間が一日の8割。そんな、物語に彩られた人生の幸福とは？その秘密が美しい表現で、繰り返しこぼれ落ちるように語られています。

### 『日本鉄道事始め NHK ニッポンに蒸気機関車が走った日』 高橋 団吉／編著NHK出版 2018.4 686.21/夕 184

今年は、明治維新から数えて150年目に当たります。当時取り入れられた西洋文明の目玉の一つが、鉄道でした。この本では、明治からの日本の鉄道の歴史を、政治、産業、人々の生活などとの関わりで読むことができます。西郷隆盛や大久保利通ら維新の英雄たちと鉄道との出会い、建設用地や資金をめぐるドラマ、鉄道時刻表によって大きく変わった日本人の時間感覚……まさに鉄道の歴史は日本の歴史と言っても過言ではありません。この節目の年に、明治以降の日本の歩みを振り返ってみてはいかがでしょうか。

### 『蘇るサバ缶 震災と希望と人情商店街』

須田泰成／著 廣済堂出版 2018.3 369.31/夕 183

東京、経堂の商店街に届けられた泥まみれのサバ缶、それは東日本大震災により壊滅した石巻の缶詰工場のものでした。

本書は、石巻のサバ缶に魅了された人々が、工場の再建を願って活動する様子を描いたドキュメンタリーです。著者は商店街の経営アドバイザーとして活動し、落語家、デザイナーなど様々な職種の人々と繋がりながら復興の活動を進めてゆきます。同著者の絵本『きぼうのかんづめ』の背景となった、人の温かさが感じられる一冊です。

## 児童・児童図書研究

『やさいのかたち』(科学絵本「かがくのとも」通巻592号) 真木文絵／ぶん 石倉ヒロユキ／しゃしん 2018.7 P/化

お店で売っている野菜は、畑でとれた野菜のほんの一部です。規格からはずれてしまった野菜のほとんどを、普段私たちは目にすることがありません。しかし、実際の野菜は、さまざまな形をしています。曲がったきゅうり、短いオクラ、三本足のにんじん、くねくねしたさつまいも…。同じ野菜でも、何一つ同じ形はありません。

どんな形の野菜でも、最後はみんな美味しくいただけることを、写真を通して教えてください。

## 雑誌・新聞

もうすぐ夏休みですね。旅行を計画されている方に役立つ雑誌を紹介いたします。現時点での最新号を掲載していますが、バックナンバーにも様々な特集記事があります。最新号以外は貸出できますので、ご自宅でゆっくりとご覧になれます。

『婦人画報』2018.7月号 Z/051/F5

特集：新顔の京都

『サライ』2018.7月号 Z/051/S16

特集：「建築家の宿」に泊まる／牛肉で長生き

『旅の手帖』2018.7 Z291/T1

特集：夏の青春18きっぷ&おトクきっぷ情報

『JTB時刻表』2018.7 Z686.5/J1

特集：今年も「青春18きっぷ」の季節がやってきます／夏祭り・花火大会の臨時列車発表

『旅行読売』2018.7 Z689/R1

特集：お得なきっぷである空、海へ／注目の世界遺産・日本遺産

## 地域

### 『漬け物大全 世界の発酵食品探訪記』

小泉武夫／著 講談社 2017.10 LA383.8/K1/8-2

2013年に無形文化遺産に登録された「和食」ですが、これに欠かせない一品があります。「漬け物」です。本書では、古来より国民食として愛されてきた漬け物がどのように進化し、私たちの食卓を彩ってきたのか、本県出身の小泉氏が実際に食した感想を交えながら解説されています。福島県の漬け物としては会津の「ニシンの山椒漬け」が紹介されており、その他にも全国各地さまざまな漬け物について語られています。洋食中心の食生活になりがちな昨今ですが、本書をきっかけに今一度和食に目を向けてはみませんか。

『水際』 遠藤たか子／著 いるいの舎 2017.10

LS911.1/E7/1

著者の第三歌集。東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故からの6年半を被災地に住む者の視点で詠んでいます。いつの時代であっても、大きな出来事があって、それを題材とした文学が結実するためには、ある程度の時間が必要なのだと思います。心身の癒しと、問題に向き合うための時間が…。

汚染、避難、廃炉、仮設、マイクロシーベルトなどの単語は重要なキーワードとなって事件を映し出し、読む者の心を動かします。後世に残されていく歌集です。